

参議院議員 吉井 章を囲む会 開催のお知らせ

日時 令和8年11月3日(火・祝) 18時開会(17時30分受付)

場所 ホテルグランヴィア京都 〒600-8216 京都市下京区烏丸通塩小路下ル JR京都駅中央口

会費 10,000円

— お問い合わせ、お申し込みは下記の「吉井 章事務所」までご連絡ください。 —

吉井 章ご支援のお願い

自民党募集のお願い

政党政治が基本の日本では、党の活動を通じて政策を実現します。党員としてお支えいただける方を募集します。総裁選挙の前2年継続して党費を納めた党員の方は、総裁選挙の有権者になります。

■ 一般党員：年額 4,000円 ■ 家族党員：年額 2,000円

◎ 家族党員として入党するには、同一世帯に一般党員が1名必要です。

こちらのQRコードから申込フォームへアクセスいただけます。必要事項をご入力の上、お申し込みください。



吉井 章公式LINE友達追加募集中！

公式LINEでは最新の情報などをいち早くお届けしています。皆様のご登録をお待ちしております！

こちらのQRコードから簡単にお友達登録が可能です。ぜひ、ご登録ください。



● お問い合わせ先

自由民主党 参議院議員 吉井 章 事務所

自由民主党京都府参議院選挙区第一支部

【京都事務所】〒600-8177 京都市下京区烏丸通五条下ル大坂町391 第10長谷ビル6階 TEL.075-341-5800 FAX.075-341-5810

【国会事務所】〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館921号 TEL.03-6550-0921 FAX.03-6551-0921

✉ info@akira-yoshii.com

揺るぎない信念で 日本を守る！

ホームページやSNSで 活動を発信しています！

吉井あきら

検索

ぜひ、ご覧ください！

2026.Sep

Akira Yoshii

国会 Report



ご挨拶

今年も大変厳しい日照りが続いておりますが、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、1月の通常国会冒頭で高市総理が衆議院解散に踏み切り、自民党は過半数を大きく上回る316議席を獲得し、京都でも全選挙区(比例含む)で議席をいただきました。

その民意に応えるべく第221回国会(特別国会)に臨み、国の情報収集機能強化のための国家情報会議設置法、皇族数確保に向けた皇室典範等の一部を改正する法律案、地域の皆様にとって身近な相談窓口として大きな役割を担っている郵政民営化法等の一部を改正する法律案、太陽電池廃棄物の再資源化等の推進に関する法律案。そして国旗損壊罪法などが可決されました。また昨年6月に成立した年金制度改正法により、10月から社会保险制度(106万の壁が撤廃)が改正されます。

高市内閣が掲げる力強い経済政策、力強い外交・安全保障政策、そして物価高から皆さんの暮らしを守る取り組みは現在の日本にとって最も重要な課題であり、一般会計総額約122.3兆円と過去最大規模の予算案が可決され、中東情勢に伴う電気・ガス料金への支援を含めた補正予算が成立しました。

国民生活に直結する政策を確実に前に進め、国民の皆様が安心できる暮らしに繋がるよう、全力で取り組み、日本の未来を切り拓いてまいります。

令和8年9月1日



参議院議員 自由民主党国会対策副委員長 吉井 章

揺るぎない信念で日本を守る！

参議院予算委員会・環境委員会にて質疑

■3月19日の参議院予算委員会の質疑では、子どもたちの未来を守る「自殺対策」「いじめ対策」、自衛官の皆さんの「処遇改善」や、日頃の活動への感謝を表せる「環境づくり」、拉致被害者の「一日も早い帰国の実現」、地元京都でも問題になっている「民泊規制」、地域が抱える問題など、幅広い観点から質問いたしました。

■5月14日の参議院環境委員会での質疑では、地域の実情に応じた機動的かつきめ細かな対策を展開する「地方環境事務所」から「地方環境局」への名称変更と体制強化に関する法改正について環境省へ質問いたしました。

災害廃棄物対策・地球脱炭素・鳥獣被害対策等、地域が抱える喫緊の課題に対し、「地方環境局」が自治体とどのように連携し、実効性のある対策を進めていくのかを伺い、課題は地域にあり、自治体のマンパワー不足を広域連携や民間との協定締結を促進するなど、実効性の高い支援対策を構築していく等の答弁をいただきました。

地域の課題は年々、深刻化・多様化しており、今後も行政への負担は増えていくことが予想されます。だからこそ、地域に寄り添いながら、先手先手で、体制強化を進めていくことが重要です。

■7月17日の参議院予算委員会 集中審議(内外の諸課題)では、高市総理大臣ならびに金子国土交通大臣、赤澤経済産業大臣、林総務大臣へ以下の項目で質問をいたしました。

- 「責任ある積極財政」の下での予算編成と地方財政
- 整備新幹線の整備促進
- インフラ整備
- 公営バスの燃料の安定的な調達

整備新幹線については北陸新幹線小浜・京都ルートに関し、与党プロジェクトチームが7月15日に「桂川ルート」を取りまとめたことを踏まえ、京都府・京都市で懸念されている地下水への影響や地方負担の軽減について質問いたしました。

高市総理からは、地下水への影響に関する科学的知見に基づく丁寧な情報発信を通じて、地元の不安払拭に努めるとともに、財源となる貸付料の確保を進め、京都府をはじめ関係自治体の事情も十分に踏まえながら、あらゆる方策を検討し、一日も早い全線開業を目指して取り組んでいくとの答弁をいただきました。

最後に日本の伝統文化、日本人の培ってきた考え方、価値観の継承について訴え掛けました。

引き続き、地方自治体との連携を密に図り、国として地域の状況を的確に把握できる体制づくりに努めるとともに、地域に寄り添い、その声を国政へ届けてまいります。



京都府内の道路整備について

京都府内では、通勤・物流・観光等による交通が集中し、慢性的な渋滞が続いており、大雨や土砂災害・積雪による通行止めが発生しやすい区間があります。物流効率化・災害時の代替え輸送道路の観点からも喫緊の課題になっており、京都・大津を結ぶ新しい国道1号バイパス建設促進期成同盟会、国道9号(福知山市・京丹波町)整備促進期成同盟会、国道9号観音バイパス整備促進期成同盟会が既に立ち上がっています。

また堀川通のバイパス整備促進議員連盟は早期整備に向け、国土交通省へ決議を申し入れました。

京都府南部についても、新名神高速道路の建設が進められていますが、未開通区間が残っている京奈和自動車道及び幹線道路の整備が大きな課題となっております。引き続き、国・府・市と連携しながら、課題解決に全力で取り組んでまいります。



京都の民泊について厚生労働省と観光庁へ要望

京都市内で増加している民泊の課題について要望を行いました。開業前の工事トラブルや民泊者によるゴミ問題等、地域住民への生活への影響が京都市をはじめ各地で深刻化し、このままでは観光と暮らしの両立が難しくなります。

条例だけでは限界があり、実効性のある規制の為には法律による裏付けが不可欠で、問題のある事業者には厳正に対処していくことが重要です。



衆議院選挙・京都府知事選挙

2月の衆議院選挙では、京都府下全選挙区(比例含む)で自民党公認候補が議席を獲得いたしました。4月に行われた京都府知事選挙では、西脇隆俊知事が3期目の当選をされました。京都府・京都市・国と連携し、皆様のお役に立てるよう精進してまいります。

選挙期間中ご支援いただきました皆様はこの場をお借りして心から御礼申し上げます。



活動アルバム



賀茂別雷神社社令和8年新年参拝



山科経済同友会杯少年サッカー大会



洛西ニュータウンでの自動運転バス実証実験試乗会



亀岡市内で開催されたグラウンド・ゴルフ大会